



一般社団法人名古屋工業会会誌

ごきそ

2021 11-12月号

【交流コーナー】

鳥夢王国（土地利用編）（その1）

歴史は繰り返す！【学問のすすめ】を読もう

【産学連携紹介】

NI Tech AI 研究センターのご紹介

【新聞記事コーナー】

中日新聞

【情報ネットワーク】

支部報告・会員ニュース

No.504

発行 一般社団法人名古屋工業会
（名古屋工業大学全学同窓会）

〒466-0061 名古屋市昭和区御器所町字木市29番
国立大学法人名古屋工業大学 校友会館内

TEL・052-731-0780

FAX・052-732-5298

E-MAIL・gokiso@lime.ocn.ne.jp

<http://www.nagoya-kogyokai.jp/>



交流コーナー

ドリーム 鳥夢王国（土地利用編）（その1）

（2019初稿 2021.6改定）

中道 春樹 (D35)

ぼくの体は小さな振動と共にゆらゆら揺れて誘拐され幽閉されたかと慌てたが、カーテンの向うは金色の陽に輝き穏やかな瑠璃色の海が広がった希望の王国での目覚めであったことに安堵した。

鳥夢王国は、海から顔を出した陽を受けて白く輝き、純白のレースのドレスの裳裾を地平の彼方まで延々と曳きながら堂々と遊泳していた。王国の移住民は、幾つもの国々からの旅人と、王国を運営イベントを企画し食事を準備し掃除する人達だった。

ぼくは、これまで平凡な生活に胡坐をかいていて特別な不満もなく、まして金塊を掘り当てる野望のないまま、異文化刺激を求めて王国民となっていた。そこでの新生活は何年か前に80歳を過ぎたぼくには負担が過ぎる筈だった。大洋に浮かぶ王国は、約4か月の日夜に亘り地球を遊泳して、運河をわたりセーヌ河やヒヨルドやアイスランドや青い氷山の漂う北極海もクルーズした。東や西や南や北のまちまちでは、明るくて豊かに「ゆったり生活を楽しむ」人々に触れて、そのすべてが美しく忘れ難いメモリーになった。

それぞれのまちは美しく整い特徴があって、ユトリロやピサロや、日本人画家アカギさんがパリのまちをキャンバスに描き続ける心がみえてきて、こんなところで生活してみたいという思いが沸々と湧いてきたのだった。

どのまちも、まちの中心広場には市庁舎があり固有の光と影に満ちた歴史の景色と、大きな空が広がり、その下でギターと歌と躍りがあり、市場が開き「催しもの」で賑わい、一際高く聳える教会の尖塔は空を突き刺していても、それは天空を脅かし汚したりせず、祈りの鐘を響き渉らせるまちの象徴としてあった。

一方、ぼくの住むまちは、低層や高層住宅階が高く低く不規則に立ち並び、新・旧のデザイ

ンが入り混じり、屋根の形も色もまちまちに乱れて落ち着かず、市街に立ちはだかる無数の電柱から引き回された各種のケーブルが蜘蛛の巣のように走り回る空は継ぎはぎだらけの破れ窓になり、スカイラインを失って混沌としている。そんなまちを絵にした画家はいなかった。

このように、著しく質の異なったまちなみの存在に「なぜ」と、「どうしたら」の、「WhyとHow」が駆け巡った。

（このクルージングの見聞記を、「ドリーム 鳥夢王国」と題して同人誌に2017年12月に出稿した。その後、それに旅先のまちの各所で描いたスケッチを添えて、職場のOB会の電子掲示板に十一回に亘って連載した。その後、土地利用が乱れて収拾がつかなくなったわれらが町の、「WhyとHow」を2019年に書き足したが、これを同紀行文にするのは、文の構成上無理があり、これを修正し独立した「ドリーム 鳥夢王国」副題（土地利用編）とした。



一節）地球は売り物か

「地球は売り物ではない」という不思議なタイトルの本がある。その地球を大宇宙から見ると、芥子粒より小さい塵芥だが、そこには夥しいのちの種を無数に育み、2億5千万年かけて銀河を周遊している強者である。

その天地創造につき、前八世紀の古代ギリシャ神話が下記のように語っている。

「はじめ宇宙は混沌としてカオス状態だった。そこから星の輝く天空が生まれ、霞が固まって大地になり、大地は躍動して野に花が咲き月光

が輝き、冥界への薄暗い道もでき、オリンポスの山に雷光と雷鳴を轟かす雷電の神が宿り、美しいエロスの女神から子孫が生れた」と。

その美しく輝く瑠璃色の地球は厳しくはあるが、ぼくらの祖先はそこを基盤にして狩をし大地を耕し村を起し、繁栄してうまし国にした。それらの価値をぼくらは受け継ぎ幸せな人生を楽しませてもらっている。

地上の物財やサービスや情報は時と共に減価し消滅するが、大地は天地創造以来消耗せず、夥しいのちを育んできた揺籠であって来た。その大地を「売り物」にされては生き物は困ってしまうのだ。

生活を楽しむ

こうした大地を基盤にして、人は富を創出する。創出されるGDPの六割余は家計支出が占め、三割が民間投資、一割が政府の消費と投資からなる。その全てが生活を豊かにし、「付加価値」として社会資本になり蓄積されて国富になる。

人口の半数以上が都市に住み、その住み家の土地所有に大きな私財を注ぐが、市場で流通する住宅のわずか15%が中古で85%が新築で、業界は築20年の住宅をゼロと評価して、住み家は貧弱で26～30年の短命である。欧米では流通する住宅は長命で70～80%が中古住宅である。木造は長寿命で法隆寺は木造でも千4百年の寿命を超え、北欧の住宅は長寿で、改造が容易で温度や湿度調整機能があり住み心地が良い。

コンクリートの住宅は、築10～12年で数十万円から百万円単位の補修を必要とし、60～90年で老朽化して建て替えられる。そのコンクリートの素材のセメントは、1トンの生産に、0.8トンのCO₂を排出する環境負荷の大きい素材である。

大戦で大破壊されたドレスデンの市街は、弾痕の傷跡のある石材を再利用し組立て修復し歴史の経緯を留めて価値を増している。前大戦で完全に破壊された仏のノルマンディ地方の教会は、一際目立つ新デザインで再建されて際立って美しい。その壁には「使用のコンクリート材は実験」と理を刻んだプレートを埋め込み、新

素材の使用評価を世紀を超えた時間軸で見守っている。

インドの首都「デリー」は古いまちの姿を残し、そのまちに隣接して大使館や新住宅のある緑豊かなニューデリーの新市街を開いている。中国大連市にある「連鎖街」は1929年に建設された3階建ての2万坪の日本人街で、黒澤映画にもなった。その保存に建物の補修と補強工事が始まっている。

こうして、諸外国では、旧市街の歴史的景観は厳しく残し、新しい生活のニーズに合わせて内装を補修改造している。

イタリアでは古い住宅の価値を高く評価する。観光にはまちの歴史が評価され、普段着の姿が好まれる。そのためまちに化粧は不要で、観光が及ぼす費用対効果は高い。イタリアの観光収入はGDPの12%を占め、ドイツのそれは15%、ヨーロッパ諸国の観光のGDPに及ぼす影響は概ね10%以上である。J国の観光収入はわずかDDPの1%で10分の1以下でも、まちは観光客で混雑して困るのは観光地としての広がりがないからだ。

イタリア人の七割は別荘を持ち豊かな生活を楽しんでいる^{*1)}。自主技術の移転支援でミラノで生活した同窓の岡本三宜博士によれば、イタリア人は新築の必要のない先祖からの家に住み、J国より低所得でも別荘を持つゆとりがあると語った。整ったまちで良質の住宅があれば、別荘生活は夢ではなく楽しめるのがイタリアの現実だ。

美しい構造と信頼性

アメリカのボストンで研究生活する福岡伸一教授が研究所のあるまちの様子を書く。その一部を括弧内に引用する。

「時間と落ち着きが静かに流れている。秋には石畳の路地にプラタナスやイタヤカエデの黄色い落ち葉が重なり、それを踏むと乾いた音がする。街の商店街には、リングを絞ってシナモンを入れたアップルサイダーの茶色のボトルが並ぶ。ブラウンストーンと呼ばれる石積み建物の間からのぞく空は鈍く低く、まもなく長い冬が訪れる」

「まちは、さんさんと降り注ぐ太陽の光を浴びて硬質な美しさを発している。スペイン語で宝石を意味するラホイアの北部の海に面した小高い丘の上の、ソーク生物研究所は、世界最高の生物研究施設の一つである。…ルイス・カーン設計の建物は、木材と打ち放しコンクリートの低層の研究棟が、ちょうど中世の修道院のように、コート(中庭)を中心にして回廊上に配置している。コートは大平洋を望む面だけが開口しており、カーンはこれを『空へのファサード』と名づけた」

「ハーバード大学医学部の研究棟は、ボストン中心部からの路面電車で15分ほどにあるロングウッドにあり、近くに病院があり、大学や高校の建物群を花綱のような細い遊歩道が結んでいて、遊歩道に沿って水路と植栽があり、道はところどころ石橋で水路と交差し一方の岸から他方に移行している。それは、マンハッタンのセントラルパークをデザインしたオームステッドの設計で都市景観概念のランドスケープ計画であり、ボストン市街を縁取るエメラルド緑のネックレスと呼ばれる作品だ」

「細胞生物学は、一言でいえばトポロジーの科学である。トポロジーとは、『ものごとを立体的に考えるセンス』で、その意味で細胞生物学者は建築家に似ている。…」

「このような環境の中で、研究が続けられるロックフェラー大学は、細胞生物学のセンター・オブ・エキセレンスで研究の世界の中核であり続けた」と*2)。

まると宝石であるまちラホイアの研究所から、多数のノーベル賞を出し、宝石のまちでの研究は宝石になるのを、“生物と無生物のあいだ”の中で教授は紹介する。

遺伝子の設計図であるDNAの二重螺旋構造は宝石のように美しく、そのDNA から生まれるいのちの姿は、調和して左右対称で均衡がとれ宝石に劣らず美しい。DNAの二重螺旋構造は、4種の構造部材約30億個で三次元に組み建てられ信頼性が高く美しい構造物である。いのちの設計図DNAの素材は、30億年以上前に誕生して以来変わらず、その組み立て方が不都合なものは淘汰され、環境に適応して美しいものが

自然に残ってきた。いのちは、その構造の美しさと信頼性の高さを維持し、悠久の旅をしてきた。それは、信頼性の高い部材で合理的で美しい構造の設計にあったからに違いない。

生き物の世界は、美しいものを愛で求める。花は美しく、美しい鳥が好まれ、美しいものに憧れ美しくなり、美しく生きたいとする。村やまちや都市も、生物の構造に似て、均衡が取れてかつ柔軟でそれでいて宝石に似て、いつまでも美しく信頼性の高いものでありたい。

高い評価の土地と混乱する経済

都市では土地に多くの資金を投入するが、それを宝石に磨き上げるのは利用者の責務である。

2019年、香港でストの混乱が1年半続き、それを諸氏は「本土からの移住者が増え、香港の不動産価格が世界一高くなり貧富の差が拡大し、若者は狭い居住空間に閉じ込められて生活不満が鬱積して、根の深い社会問題」だと分析した(のちにストは権力で抑制された)*3)。

J国は、1985年から91年に地価が高騰し、首都23区の土地資産でアメリカが買えるとマスコミが報じたあと、土地バブルが破れた。そのあと20年間に世界経済は2倍に成長しアメリカの株価は十倍になったが、J国の生産性は先進29カ国中27位に低下し、G7では最下位で(スイスMID調査)、世界のGDPに占める割合は18%から7%の3分の1に減少し(2016)、不良債権が多発し企業倒産し金融が混乱し、技術と製造力の国際競争力を失った。

その後の10年に、資本金10億円以上の事業所は、人件費総額を約10%削り不況を凌^{しの}いだが、家計の貯蓄率は15%から2.8%に減少し*4)、世界銀行は、国・地域のビジネス環境の起業・事業のし易さを分析してJ国のそれを34番目と評価した(2017)。

「土地本位制」と報道された土地バブルは崩壊して、経済が負った傷は深かった。ビジネス環境の低評価を受けて、時の首相は3位の「美しい国づくり」を目指したが、悪化した環境はいまだに改善できない。

重い固定費と悪い生産性

企業の資本利益率は、アメリカの15%、欧州の11%、J国のそれは8%で、資本が稼ぐ力はアメリカのほぼ半分である(18年QUICK)。

「自己資本利益率」(ROE)は、投下した資本が稼ぐ力をしめす。

【自己資本利益率】=【純利益】÷【自己資本】
「生産性」は、事業が付加価値を生む効率である。

【生産性】=【付加価値(生産された財)】÷【投下資本】

自己資本利益率や生産性を高くするには、上2式の分母を小さくしなければならない。大きい土地資産は分母を大きくし利益率と生産性を悪くする。

このことは家計に及ぼす影響も同じである。全国約六千万世帯の七割以上が持ち家で、うち戸建は約三千万戸である。全国の家計の総資産のうち固定資産の割合は八〜九割で、僅か一〜二割が自由に使用できる可処分所得で、大きな資金が土地に固定されて家計の実情は貧しい。

著書「HOUSE OB DEBT」(負債の家)で*5)、
「1977のスペイン、1987のノルウェー、1991のフィンランド／スウェーデン、及び1992の日本で不況が起きた。不況は、夫々の国で、民間の債務が増えて赤字になり…」

と、不動産価格が高騰して、家計債務が大幅に増加し消費支出が急落したことで景気が後退し不況を招いたと書く。このことは、1995年来「将来の生活不安者が増加し高止まり」と内閣府調査は報告したことにも通じている(脚注)。それは、勤労者の70%が働く中小企業の雇用に影響し、不況を一層深刻にしたのだ。

(脚注)・将来不安:「独身者の増加や少子化」の原因に、
貧困(低所得)が拘わるとする調査がある。

高い住居費が生活を圧迫して、生活の将来不安が付き纏う。低所得で、学校の給食費が払えない家庭の子供が14%あり、教育の機会均等に支障をきたしている。

・高い地価:大きな資本が土地に固定され資金の回転率を悪くし、事業の生産性が悪く昇給もできない。家計の固定資産支出が大きくなり生活水準を圧迫する。

二節) 生活不安と少子化

J国の世帯構成は、独身世帯が34%、夫婦二人暮らしが20%の合わせて54%が子供不在の世帯である。国連の世界の人口調査によると、OECD37カ国の合計特殊出生率は1.63、仏は1.85、J国のそれは1.36(19年)で、先進国G7中で最低である。1995年以降の特殊出生率は世界で173番目に少なく、人口は年率0.52%ずつ減り続けている。このまま推移すると百年後のJ国人口は4割になると推計できる。

人の棲家は、結婚するにも子育てにも安心して安全で快適で、仕事や通学や買い物にも便利でありたい。しかし、2019年のアンケートでは、低所得と高家賃のため結婚して子供を育てる家を持てないとしている。勤労者のうち非正規社員は40%で、その結婚率は正社員の半分以下の10〜20%である。20歳代の勤労者の月収は平均23万円で、5円安い日常の食料を求めて1キロメートル歩いてスーパーに買い物に行く。そうした人にとり、2%をインフレーターゲットにしても物価上昇は困るのだ。しかも、国民の半数が年間所得300万円以下では結婚して子育てのできる広い家に住めない。

動物は安全・安心な所に巣づくりして雛を育てる。人は、安心して子育てできる棲家を必要とする。

幸福感は生産性を高める

国連の「世界幸福度報告」によると、2012年J国は156カ国中44位、2020年は62位に順位を下げた。幸福度は、「健康、文化、教育、仕事、生活」に関して分析した総合点で主観的でも、長寿命国でGDPの大きさから、国連のJ国の幸福度の低評価に疑問を持つが、文化、教育、仕事、生活面の社会構造に弱点があるものと素直に受け止めるべきだろう。

ソニア・リボミアスキー米カリフォルニア大教授の研究によると、「『自分は幸福だ』とあれば『心の資本』が大きく、そうでない人より仕事の生産性が31%高く、創造性が3倍高く…会社や仕事に愛着があって離職せず、社会でよりよく生き、well beingである」とする*6)。

J国は土地バブル崩壊のあとの1997から2010

年に、50才を超えた壮年層の給料が5%減少して、家計は子供に高等教育を受けさせるゆとりを失い、アメリカへの留学生数が激減した。首都では狭い箱(インターネットカフェ)で生活するホームレスが4000人もいて、相対貧困率^(脚注)は先進国で2番目に高いレベルと評価されている。ソニア教授の研究から、貧困は、「心の資本を小さくし」、創造性を発揮できず生産性を低下させ、相対貧困率の増加や壮年層の所得減で、子供に高い教育ができなくなる。このことが、国連報告の低い幸福度になったものと解釈できる。

(脚注)相対貧困率：(給与)所得の低い順番で並べて中央の所得者の半分以上の所得額の所得者数の割合をいう。J国のそれは16%で、6人に1人が相対貧困者である。所得格差は先進国で2番目に大きい(2017)。

三節) 土地所有の展開

土地の利用を確定する地籍調査は、古くは秀吉の太閤検地にあり、検地は一区画を一行で定めて「一筆」とし、そこで収穫される米のおよそ半分を年貢とした。

江戸時代は、士農工商の身分制度で、大名は地主の年貢で領地を治めた。

明治6年の「地租改正」で土地の近代的所有権を確立した^{*7)*8)}。財政は収穫米の価格を決めその一定率を現金で徴収し地租収入とした。当初15円以上を納税する地主1%に選挙権を付与した(明治23年)^{*9)}。

20世紀は世界大戦で、都市は無差別攻撃で空まで火に包まれ、^{おびただ}夥しい家無し人が彷徨った。ぼくの叔母は直撃弾で亡くなり、叔父はトタン屋根の下で生活し、食を欠いた。小学校の運動場や道路脇には芋やカボチャを植えたが肥料はなく痩せ地で収穫は僅かだった。^{こめ}米は政府の配給品に依存し、米ごはんの食べられる食堂は「営業禁止」された。砂糖・塩は不足し統制品だ。一粒の米が貴重で、不足分は、1升の米と絹の着物一着とを「闇市」で交換し、口にしたのは芋が半分を占める^{かゆ}粥だった。「闇市での取引をしなかった裁判官が餓死した」と飢えの真実の厳しさをニュースは報道した。アメリカ

の余剰小麦の2年に渉る援助で国民は飢えを^{しの}凌いだ。「学校は出たけど働き先はなく」は、当時の就職難の標語だった。毎朝の新聞の一面はゼネストの赤旗の写真で埋っていた。下山事件、帝銀事件、三鷹事件などの不可解事件^{*10)}が次々と起きた。

飢えと貧困とストとで混乱する社会不安の收拾がつかず、軍国主義の復活や社会主義革命を恐れて、占領軍GHQ (General Headquarters) は、「財閥解体」などの命令を次々と発令した。「農地解放」令で^{*11)}地主の小作農地は小作人のものにした。「公職追放」令で、全国30万人以上が公職や事業の要職に就くことを禁止した。村会議長で追放されたぼくの父への手紙は、すべて開封され検閲されて、開封部はアメリカ製のファイバー入りテープで封じられて届いた。敗戦国とはいえ私信の検閲は、無言の強迫となり、子供心にも不安と恐怖と怒りが四六時付き纏った。私文書の検閲は、言論の自由の概念を知らない時代でも、家を不気味な闇に沈めた。

江藤淳教授は「占領下の7年間は、信じられないくらいの言論の弾圧と検閲で、通信社の記事は100%検閲された。しかし、その検閲を証言できる者は口を固く閉ざした」^{*11)}と、著書「閉ざされた言語空間」に^{しる}印す^(脚注)。

戦中の子供の遊びは「戦争ごっこ」で、竹棒と石ころでの追いかっこだった。それが戦後は占領軍のMilitary Policeである「MPが来る!」が脅しになって、子供の遊びにも、不安と猜疑心と恐怖心が付き纏うもう一つの「戦争」があった。国民学校に入学したが、戦争に負けると、教科書は半分以上が占領統治に不都合な記述とされ、その部分を生徒が墨で黒く塗り潰して使用し、学校も名まえが変り小学校を卒業した。村を走っていた鉄道のレールは戦中に兵器用として撤収されて、代りに走った木炭バスは馬力不足で急な坂では客は降りて登った。

戦争でB29の無差別縦断爆撃で住いを失い、敗戦後は飢えとモノの欠乏と、私信の検閲や影のMPの脅威があったが、農地解放で小作人は農地を所有し、それは肥料がなくても食べ物が採れる「宝」であった。まちの土地は遺産相続で分割されて、のちに土地は高騰して巨大な資産

が生まれ「宝」になった。

こうして、明治以降の百数十年に、農村でもまちでも、国民は総土地持ちの資産家になった。土地は食べられなくても、摩耗も焼失も盗難もなく、確実に存在して安心な「資産」で宝となり、財政には広く国民から税徴収できる安定した財源であった。しかし、それを国づくりとして調和して美しい街並みや景観にして宝として磨き上げる戦略を欠いてきた。

(脚注) 新憲法21条…出版その他一切の表現の自由は、これを保障する。

2項 検閲はこれをしてはならない。通信の秘密は、これを侵してはならない。

(次号へつづく)

参考文献

- * 1) なぜイタリア人は幸せか 山下史路 毎日新聞社
- * 2) 「生物と無生物のあいだ」福岡伸一 講談社現代新書
- * 3) 諸立力氏 第一東方投資集団会長(19-9月 日経新聞)
- * 4) 日本の経済 伊藤修 中公新書
- * 5) HOUSE OF DEBT、アティフ・ミアン 東洋経済新聞社
- * 6) ソニア・リボミアスキー米加大教授の研究：日経2019年
- * 7) 未完の明治維新 坂野潤治 ちくま新書
- * 8) 日本の経済 伊藤修 中公新書
- * 9) 明治維新の遺産 テツオ・ナジタ著坂野潤治訳 中公新書
- * 10) 「日本の黒い霧」松本清張著
- * 11) 閉ざされた言語空間 江藤淳 文春文庫

あなたも「ごきそ」の表紙を飾ってみませんか？

名古屋工業会誌「ごきそ」表紙掲載写真募集

一般社団法人名古屋工業会（名古屋工業大学全学同窓会）では、会誌「ごきそ」を幅広い年代の方が交流できるツールとして活用いただけるよう、同窓生の皆様から随筆や紀行などの原稿と共に、表紙に掲載する写真の投稿をお待ちしております。ご投稿いただく写真や写真データ（JPEG）は次の要領でお願い致します。

- * 未発表の作品で、他への応募予定のないもの
- * プリント写真ならば2 L判程度の大きさ、写真データならば左右のピクセル1,000以上
- * 構図は縦長（縦位置）を希望（横長の場合はトリミングさせていただきます）
- * 作品のタイトルと簡単な説明、撮影者の氏名（卒業学科・卒業年）及び連絡先を明記
- * 国立大学法人の同窓会誌のため政治色や宗教色を感じさせるものは避けてください。
- * 肖像権が生ずるような人物が特定できるものは避けてください。
- * 採用の写真は編集会議で諮ります（投稿＝掲載とはならないことをご了承ください）
- * 表紙に採用された場合は薄謝（クオカード等）を進呈いたします。

【送り先】 〒466-0061 愛知県名古屋市昭和区御器所町字木市29番
国立大学法人名古屋工業大学 校友会館内
一般社団法人名古屋工業会
E-mail : gokiso@lime.ocn.ne.jp

歴史は繰り返す！ 【学問のすすめ】を読もう

鈴木 治 (B40)

1. はじめに

1万円札の表示が、渋沢栄一へ代わるのを契機に、それまでの福沢諭吉の本【福翁自伝・学問のすすめ・文明論之概略】を読み、感動感激したことは、個人の人生へ仕事へ世間へ、【学問(=人材の育成)をせよ！知恵を出せ！工夫をせよ！行動せよ！】と、【やる気と逞しい根性】を論じた力強く運命を切り開く開拓精神の構築の力強い説得力で、無気力になりがちな小中高の生徒や現代人へも、偉人の伝記を読み人の利点・美点を発見し、【学ぼうという姿勢へスイッチオン】をすれば、力が湧いてくる。社会人に成ると組織運営の体験から、ムダ・矛盾・葛藤の試練から苦悩が生じて、生きる人生が辛い時にこそ、この教書も心身を支えてくれます。

★3200万人の国民が【学問のすすめ】著(340万部売れた)を読み、日本国民が黒船四隻以来西洋から【学ぼうという姿勢】でもって、独立を勝ち取り西洋に追いつく為に、日本人へ人材の意識改革と人材の育成をとなえ、教育改革を促す啓蒙活動を先導し、日本人と日本国の意識を変えた一人です。

★啓蒙とは、暗い部分を開いて明るさを入れること。★『人生は過酷にして、勇氣と胆力があるモノ』で、斎藤孝明治大学教授様が学生へ【現代の個人・企業・国でも重要な教書になっていて、『学問のすすめ』を読みなさい】と講義しており、名工大関係者も意識改革と育成で、是非若いうちに読んでおいて下さい。

2. 教えられたこと

- (1) 勉強する目的 = 学ぶ努力は、向上心・好奇心が養えて、不安感を払拭できる。
読書の目的 = 理論的合理的思考の修得と整合性のコントロールが出来る(諭吉談)。
- (2) 人生には志を！行動は目的と目標を持つことで、やる気がみなぎる。明治の人が明る

かったのは、日本国民が一から【学ぼうという姿勢へ意識改革】を胸に抱き、西洋に追いつく志と文明開化をして豊かに成りたい目的を抱き、目標として個人の意識改革と国の近代化と開拓に奔走出来た。(昭和時代の前半は、傲慢虚勢から学ぶ姿勢が無くて暗かった。敗戦後の後半は、米国からの文明を学ぶ、で明るかった)

- (3) 力強い勇氣とやる気 = 『人間！孤独は耐えられるが、孤立には耐えられない』箴言が有り、孤独か孤立を意識した人こそ、『学問のすすめ』著を読めば、運命を切り開く力強い意志を養えて、目的と目標を定めれば、心身を支える推進力もついてくる。自己葛藤で苦悩していても、表には出ないが内なる精神面に、生きる勇氣と希望が湧いてきて勢いがついてくる。(但し、実行にはガマン力が大切)
- (4) イジメられた人は晩年有名人に成る！イジメをした人は無名で終わる！イジメられた人は、ガマン力が付き気付かせた人への深切さに感謝が芽生える。★歴史に残る大物は、人からの罵声を活かし艱難辛苦を跳ね返す資質と人を見抜く眼力を持っている。

3. 福翁自伝

下級武士で生活苦でも、自立心と戒め心を持って、自分の運命を切り開いた。実力者の父が序列差別で苦しみまくったことと、下級武士の子供故に御幼少の頃から、上級武士の子供等に服装や言葉使い仕来りで、イジメ(優越感本能の可否)られたことが導火線となった。

- (1) 父百助は下級武士で、漢書に堪能な漢学者であったが、昇格が無く粗衣粗食と苦悩から、諭吉が2歳の時没して、赤貧洗うがごとくの生活を強いられた。後『門閥(今は学閥も)は親のかたき(敵)でござる』と吐いた。
- (2) 14才から漢書(佐子伝 = 国語力を修得)を学

び、その中に『男たる者、喜怒色を見せてはならぬ！』一節にハッと気づき、生涯小賢者からの罵倒(後品行を説いた)にガマンし怒りを見せなかった。それと『貧行も艱難辛苦も過ぎれば終わり』で、心をオープンにして明るく陽気に振る舞った。

- (3) 御幼少の頃から上級武士の子供に、言葉使いからしても激しくイジメを受け、郷里を去りたくて長崎蘭学塾で学んだが、そこでも家老の子供から、騙されたことにも気がつかず帰郷した。その後大阪の緒方洪庵の蘭学塾で学び、洪庵先生のご配慮に一生涯恩を抱いていた(出世する人は決して感謝と恩を忘れない)。又遊学時に際して、親の援助は受けずアルバイトをして、経済力の自立心を養った。
- (4) タツタ黒船四隻の来航が切っ掛けになって、江戸幕府は右往左往と翻弄したさい、外国語に堪能な福沢諭吉が、江戸へ招誘された。
- (5) 米国へ2回欧州へ1回の使節団として洋行し、洋書を買いきり質問しまくり、日本の学問には【数学と理学が無い】ことに気づいた。後実学の簿記を翻訳。
- (6) 借金ぐらい恐ろしいモノはないで借金を嫌い、洋書と英字新聞を翻訳し、外国事情を知りたがる各藩へ売り込み、その金で一般市民も学べる慶應塾を創設した。
- (7) 男尊女卑の風習を嫌い、男性にも欠点があるじゃないか、と女性への学問の推奨を促し男女平等を計り、女性が嫌がる言動を常に慎んだ。【名工大女性の鶴桜会の皆さん！ガンバって！】
- (8) 健康管理は毎日のマキ割と食事は2倍時間をかけた。大酒飲み故に66才で没した。
- (9) 暗殺の対策＝文明開化を詠い文句にして演説(スピーチ)をしていたので、暗殺を恐れて政治家や公務員の要職には一切就かなかった。それと対策に、どんな身分の低い人へも、信念として【天は人の上に人をつくらず、人の下へ人をつくらず】で、自尊自大の傲慢・虚勢を見せず、人当たりが柔らかく親切で丁寧に論し、周りから安心・尊敬されるよう、礼儀作法を心得て交際をしていた。

4. 学問のすすめ

『学問のすすめ』とは、主に仕事に活かせる『実学のすすめ』で、学問をするとは【人材の育成】であった。平民こそが新たな時代の主役であって、官(国)に対抗する民(国民)の力で、力強く『活発な人格』『社会的人格』へと、人材改革で意識改革と文明開化を量って世に知らしめた。

※この著は力強い啓蒙教書で、個人の人生や国を構築するには、自立心と経済観念を養うために、識見力と行動力を高めるを信条とし、個人へ目的と目標を芽生えさせ、勇気と希望を与えてくれて、平民へ学問(＝実学の育成)と意識改革を奨励した。

※学ぶこととは、科学的合理的な文明の実学の勉強をして、知恵と工夫を出し近代化を計り、時代変化に対応して改革開拓を促し、新たな国の独立と平民の自立性の啓蒙運動を促した教書でした。平民が学問を学ぶ目的は、人材の育成とそれからの行動力です。

- (1) 独立自尊＝士農工商身分制度と武士階級の序列で、地位の身分差から無気力な人々へ、独立の気概の無い人は、人に頼る・人を恐れる・へつらい恥じず・卑屈に成って習性になっているで、【独立の気力と気概を持て！】とスイッチオンをした。主に識見力(人材育成の学問)と、それを実行運営する行動力で論した。
- (2) 西洋との差＝一般市民が学校で、政令・数理・技術・商法等の文明を学び、議会制度や著書・新聞を発行し、各人が権利を主張できて他の権利を許し、自由と自主性で決議したりして、権力の横暴を防いでいる。ところが日本の藩制では、武士は学問所で思想面・経済面・文化文明を学び、一般化されていなかった。その理由は平民に知恵をつけさせない「読み書き算盤だけの寺子屋実務教育」だけで、お上への意見具申は言えず、指示に従うだけの諦め教条主義者へしむけた。
- (3) 二つの力が欲しい＝人生の不安感払拭には、学問をし物事を考え知恵と工夫をする為に、識見力とそれを実行する行動力が、実力をつけ自立心へ繋がる。
①識見力とは、読書をすれば知識を得て理

論的合理的思考と整合性のコントロールが身につくし、他人の利点・美点をマネし自己を磨いたり、欠点には戒めの心を養うこと。

②行動力とは、『理論は経験によって裏打ちされている』で、知識を行動へ移さないと理論は身につかない。学問の要は活用にあつて活用しなければ学問ではないし、行動へ取り入れないと文明開化も近代化も図れない。

③科学的論理的合理的思考が出来れば、成熟した判断が下せるようになる。

④【君子は現場にあり!】で、体験してその現場を見つめ、理想と現実の違いを確認するとおもしろくて、人生が楽しくなる。

⑤歴史の勉強は大局観の視野を広めれて、思考面で考えに深みが増す。

⑥知識だけの人は生き字引で神経が鋭敏なだけ。行動力だけの人はガムシャラに突っ走る。★だから識見と行動の両輪のバランスが備わっていること。

(4) 人間交際 = 学問・産業・政治等、皆文明の中でより良い『人間交際』を実現して社会を形成すること。交際に必要な手法は、スピーチ(演説)とディスカッション(談話・会議)であつて、活気と説得(文脈)力がないと人間交際は成り立たない。

(5) 人生を棚卸せよ! = 自分の心の中が、遊び癖・なまけ癖・甘え・我がまま・身勝手など不都合なところを点検して、識見力と行動力や人格で磨く工夫はないか、自分がなすべき事となさざる事の、先々の方針を立てること。

5. 文明論之概略

諭吉が求めた文明論は、矛盾や不平等を外国から引き受けても、生きてみせる強さと活発な人間像であつた。

徳川幕府の250年間は、官尊民卑で平民に個々の自主独立はなく、宗教や儒教は個人の修養であつて、国家が存続する国体でもなく、平民からお上への提訴はご法度で、仕事や衣食住の近代的・科学的・合理的・利便性を説いていなかった。西洋では学問は専門の学問で一般化され、

自由と自主性を持って、世界中を駆け巡っていたから、日本の近代化を計る為に、終始一貫、国家の中核にするために文明論を説なえた。

(指摘) = 宗教は道德を論し、連帯社会の秩序を保たせる個人の目的で有り、儒教は仁・義・信・孝・忠の教えで、武士や平民にも『目上の人を敬え!』という教条主義で、上長への従順さと礼儀作法を説いていた。徳川幕府は、摩擦の無い安定な社会を築く目的で、士農工商の身分制度と武士社会での序列を250年間その専制制度を維持させるために、宗教と儒教を徹底させた。具体的には宗教と儒教は、『国としての独立や衣食住の近代化について、何も教示していないじゃないか!』と指摘し批判していた。

★諭吉は、西洋は一般市民こそが実学を学び、自己の地位を重んじ自己の身分に尊厳し、会議を開いて決断し文明開化を推進している体制があり、日本も無気力化していた平民と下級武士共々、科学的実務の知識を学ぶ体制を一般化させ、知恵と工夫で近代化を計るよう指摘した。

(1) 大志 = 日本が植民地化されるのを恐れ、文明開化をしなければ日本の独立はない。文明の着眼点は情報伝達と輸送の近代化と学問教育の一般化にある。

①情報の伝達の発達とは、活版印刷の導入から諸本・新聞が大量に安く発行され、情報や学問の道へ、平民にも開かせ一般化させること。

②輸送の近代化とは、蒸気機関の導入で、大量にスピーディに安く輸送する手段を開拓し、人や物流の流動化を活発にさせること。

③学問教育の一般化とは、平民にも学問を学ばせること。仕事や衣食住へ科学的・合理的に近代化を計るために、一般市民に実学の教育をさせ、お上へ提訴発言出来て、国民全体が参画出来る体制作りを促すこと。

※お上から命令されないと動かないではダメで、国民全体が意識改革をし自主独立

の行動をするやる気と気力を示唆した。

(2) 目標 = 目標を定めるとやる気という意欲が30% UPになる。西洋の近代的・科学的・合理的な実学を学び、文明の花を咲かせよう。一般市民が学問を学び個々に主権を尊び、自主独立の精神で識見力と行動力の向上を目指して、【学問をせよ！知恵を出せ！工夫せよ！行動せよ！】とハッパをかけた。

(3) 仕組みを変えること = 日本の文明国への夜明けで、支配者と被支配者での士農工商の身分制度の廃止と、官尊民卑の政策を改め、国家と個人の仕事人生には、宗教儒教とは別物で切り離すこと。まさに平民こそが主役である。【仕事や人生で、古い習慣や仕切りや迷信を排除するためにも、科学的・論理的・合理的な近代化の学問導入を唱え、民衆に仕事や人生への開拓改革を説いた。】

★論吉は共鳴する思想派閥の推奨】を教書で示唆していたようです。

(4) 国体論 = 産業の育成を図り外国との貿易を盛んにして国力をつけ、それに国民が自国の主権を失わず、一致協力して独立を進め、自国民を豊かに努力する精神を持つこと。
※報国論とは、社会と国へ報いること。

(5) 富を生み出す手法 = 正直・勉強・節約の三つを指摘している。(以下私の談)

① 正直 = 信用を第一とし、仕入れと販売に質・量・コスト・納期に不正と遅れが有ってはいけない。商いは『売り手良し！買い手良し！世間良し！』の理念で、共に繁栄をもたらすよう商いをする事。

② 勉強 = 世間の趣向・物の利便性・仕事の推進方法は、日進月歩で変化改革しているから、それに合わせて勉強し開発・改革をしていくこと。

③ 節約 = お金と時間と人と物で、ムダな余肉は削除して、貯蓄と消費のバランスをとって、適正利益を上げること。

(6) 経済論 = 経済の成否は、家庭の貧富を招く。生計を立てる方法は『学問を学べ！知恵を出せ！工夫せよ！行動せよ！』である。要点は活発な経済行為と儉約と勤勉であって、蓄財と消費に調和とリズムがなければならない。更に政治・経済・産業に倫理と文化と

道徳の教育を説き、国際外交と人間交際の大切さを説いた。

(7) 学問機関の創設 = 欧米の使節で体験し、それまでは士族だけが養成館で学んでいたが、平民こそが一体に成って学問の勉強をし知恵と工夫をつけさすべきで、これこそ文明開化の基礎だと。【教育(人材の育成)が如何に大切か】を悟り、平民も平等に学べる学校の創設を計った(慶應義塾)。そして三田校舎で、誰でも参加できる演説会まで催した。その後文部省が創設された。

(8) 国際外交 = 日本は独立を欧米から認められて、万国には法令が有るので、国家間の条約は厳守し履行してこそ、信用を得られ独立の維持ができ、信頼関係から国と国民の繁栄が保てる。条約を履行しないと卑下され、野蛮人と決めつけられたり、腹を立て感情を出して軽挙妄動に走れば『感情民族は野蛮人だ』と、国民こそが信用を無くし国家間での葛藤や戦争が勃発することもあり、国家と国民の平和と繁栄をもたらす為にも、条約締結と履行には深慮すること。感情民族と言われるのは国の恥で、攘夷論は廃止のこと。(当時西洋人はアジア人を野蛮人と評していた。論吉は中国人を礼儀正しい高潔な民族と評価していた)

(9) 人間交際 = 文明改革が進むにつれ、一般市民同士、交際が出来て商いも議論も活発に成る。人間交際には口約束の厳守や軸のブレない発言ができて、新しい発想もできる。個々人の交際姿勢でも、心得を事前に習得しておくで葛藤や激論が少なくなり、核心を突いた発言ができ、人間交際もスムーズに進展できる。

① 楽しい交際を目的として、戦術には四つの手法を用いること。語り上手・聞き上手・質問上手・ホメ上手を、体験しながら修行していくこと。

★語り上手；話の内容には、文脈(筋道)を貫くこと。思い付き発言は禁句。

★聞き上手；誰でも人生ノウハウや哲学や専門知識を持っているから、それらを聞きだすのもノウハウに成る。『人の話を聞けない人は、思考能力が停止し

ているからである』。

★質問上手；自ら自分の未熟さ・欠点を披露すると、相手は心を開かせる。

★ホメ上手；相手へ賞賛・勇気・希望のエールを送れば、交遊関係が深まる。

②言い訳・反発・愚痴・噂話等はいくら言っても、本人にとっても価値は見いだせないし、人間関係を維持発展させれない事を心得ていること。

③小さな欠点を見て、全体を評価してはいけない。相手の欠点を見逃し、逆にその欠点を繕^{つくろ}って上げるのが、最高の人間関係になる。

④頭脳明晰で、他人や世間の欠点が見え過ぎて、鋭く毒舌することは、自分にとっても利益にならず人間関係も悪くなり、交際上で一大欠点と成る。

⑤自分だけを重んじ正義だと思い込んで他人を否定すると、人を恨み世間に憤慨し、妬み恨み怒りの気分が内向して、大事な事をする際に失敗する。又理論武装する人は、自らの姿を見落としている。(当時かなりの激論有り)

⑥情にほだされず冷徹で厳^{げん}粛^{しゆく}過ぎる規則に縛られず、バカな事も言えると、相手は警戒心を解き心を開いてくれるから、その度量がほしい。論吉は、自分の欠点(抜けたところ)を平気でオープンにするから、これも相手を安心させる心理作戦(心の働き)になっている。

(10)交際や仕事の運営の心得 = 個人的には親子・兄弟・子弟・組織の上下の人間交際では、みな不均衡が有って、それらを円滑に進めるには、個人的には言動や姿勢に教養・道徳・論理・品格の養成(虚学)が大切と説いている。組織活動が必須になるから、精神修養・道徳的観念・情操教育の目的は、対人葛藤の減少と秩序を保つためである。

①ガマンする目的 = ガマン力で耐え忍んで行くと、悩みの方向性が見えてくる。それまでがガマンである。

②謙虚の意味 = 自分は正しいという考えを持たないこと。又自分で自分を疑えるぐらいの度量がほしい。謙虚姿勢で控え目

が一番美しい。

③人生は失敗しては反省すると、人格を二回り三回りも大きくしてくれる。

6. さいごに

論吉は、体験のない政府が、条約を結ぶ国際外交で「野蛮人」といわれないだろうか。体験のない平民が、経済交流に大切な「人間交際」をうまくやれるだろうか、と大変心配していた。

(1)福沢論吉は日本人の頭をクリアに整理した啓蒙主義者で、未来志向型の教示は、夢があつて力強いです。【思想力・歴史観・道徳^{インテリ}感を持っている人が有識者】といわれていて、福沢論吉こそが、維新後の初代インテリに思えます。文明開化後、国際外交と人間交際に留意していた。

(2)世間で『健康で困った』『お金に困った』『仕事で困った』『人間関係で困った』という話を聞けば、私は【勉強せよ！知恵を出せ！工夫せよ！行動せよ！】と、相手へ痛罵したくなる。①勉強せよとは、それぞれの分野の専門書を読み！②知恵を出せとは、原因分析から問題点を抽出せよ！③工夫せよとは、過去事例の調査とか人に相談するとか熟慮と賢慮で対策をたてよ！です。最後に④行動せよとは、その対策を実験(体験)せよ！で、実験して初めて身につき失敗や成功へ結びつき、それが後々の人生へ自信・希望に繋がる。

(3)技術系の人は兎角義胆直心の人が多く、もう少し『言動に潤いとゆとり』がほしいです。箴言【冗談を理解(=国語力)できる人は、ゆとりが有って文化人！冗談やユーモアを言える人はリーダーに成れる】で、我々は対話・会議等で、内に秘めたる文化人でリーダーを目指そう。

〈注意事項〉大正四年にノーベル文学賞授与のタゴールが、鶴舞公会堂で、【日本政府は軍閥に走っていて戦略が無い。もう少しアジアの国の事を考えて欲しい】と講演した。明治の末期から、日本政府が拡大主義に奔走したのは、文明開化に成功し、自信過剰になった点があり、検討を要します。

産学連携紹介

NITech AI 研究センターのご紹介

ディープラーニング（深層学習）の出現により第3次AI（人工知能）ブームが始まってから約10年。AIは、研究上の理論の構築に留まることなく、製造現場の業務の効率化を図ったり、製品のクオリティを上げたりと、実用化の時代にシフトしてきた。

AI技術の社会連携・産学連携を目的に2018年に設立したNITech AI研究センターは、名古屋工業大学の革新的かつ地に足のついたAI技術を核に、産業界との対話による共創を通して、全く新しい社会や産業の創出と、AI人材の育成を目指している。



図1. NITech AI研究センターが掲げる4つのミッション

◇AI人材の育成から新しい価値の共創へ

「AI技術の追求」「社会・産業連携の促進」「グローバル化」「人材育成」の4つをミッション（図①参照）として掲げるNITech AI研究センター。これらのミッションを達成するために、先端知能計算研究部門（AI理論・アルゴリズム）、データサイエンス研究部門（ビッグデータ）、情報基盤研究部門（クラウド）、社会連携研究部門（社会）の4つの部門で構成し、先端的・革新的な知能計算技術の追求、幅広い出口による産業界・地域社会への貢献、学術・産業グローバル展開及びAI技術に関する人材育成に邁進している。

「生産現場の第一線で活躍するスペシャリストにAI技術をどんどん取り入れてもらうのもAIセンターの使命の一つ」と、2020年10月からセンター長を務める加藤昇平教授。「DX（デジタルトランスフォーメーション）による産業構造の抜本的な変化が起きている。地域の製造業の皆さんの技術革新に役立て、世の中の流れに対応できるようなAIエンジニア養成を手助けしていきたい」と語る。

DXの具体的な展開例としては、現場のベテラン作業員のノウハウや経験の蓄積、勘やコツ、試行錯誤によって保ってきた技術を、AIの導入、応用によってデジタルに置き換え、業務の飛躍的な効率化を図るとともに、製品やサービスのクオリティを高めるといったもの。応用先は、導入していく分野によって形が変わるため、最終的には個別対応が必要となるが、入口となるAIプログラミング講座には、創造的課題解決能力を飛躍的に高める実践的内容の教材コンテンツを開発することで、AIの現場導入を考える企業、AIエンジニアの養成を必要としている企業を対象に、人材教育サービスを広く提供することが可能になる、と構想する。

センターが描く理想の姿は、AIの導入や産業構造の抜本的な変革に対応したい企業と、名工大の情報系分野の研究者との「橋渡し」。名工大が持つ世界トップレベルの確かな技術力を豊富な産学連携の実績によりマッチングし、活きた課題解決の場とすることを目指す。

AIの人材教育や技術指導を通して、まずは企業との間で対話による基本的な信頼関係を構築。それをベースに、変革を迫られている企業との共同研究に移行し、「ビジネス展開を視野に入れた技術戦略を共創」していくことを狙っている。加藤教授は「企業や社会が抱える課題に対するソリューション、新しい試みに一緒に取り組んでいきたい」と意気込んでいる。



NITech AI 研究センターの人材育成のあり方や、社会になじむAI技術展開について語る加藤昇平センター長

お問い合わせ先 国立大学法人名古屋工業大学

〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町

NITech AI 研究センター

URL: <http://airc.web.nitech.ac.jp/>（ウェブサイト内専用フォーム記入方式）

産学官金連携機構

URL: <https://sanren.web.nitech.ac.jp/> E-mail: c-socc@adm.nitech.ac.jp

新聞記事コーナー

中日新聞

掲載日	刊	面	氏 名	所属学科等	記事タイトル(内容)
2021/8/6	朝	14	名古屋工業大学	—	名工大 5年制夜間部新設 来年度から 工業高校に推薦枠
2021/8/8	福井版朝	13	名古屋工業大学	—	ふくい経済 国立大就職率 福井大 14年連続1位
2021/8/14	夕	6	伊東弘一	卒業生(A18)	戦後76年 ロケット戦闘機「秋水」搭乗員 危険な任務 父の心境は 体験語らず 「なぜ志願」
2021/8/18	WEB		伊藤孝紀	社会工学専攻	名古屋の幹線道路で自動運転の実証実験始まる
2021/8/19	朝	27	伊藤孝紀	社会工学専攻	自動運転 千種を走る 実証実験 市民の試乗も
2021/9/1	朝	19	山本 準	在学生	どまつり参加学生ら久屋大通り公園を清掃
2021/9/3	朝	7	伊藤孝紀	社会工学専攻	どうなるコロナ後の都市像 開発に「その街らしさを」名工大伊藤准教授
2021/9/8	朝	14	横田健二	名誉教授 (合成化学科)	叙位叙勲＝愛知 正四位瑞宝中綬章
2021/9/10	夕	9	名古屋工業大学	—	全国の大学 入試要項
2021/9/16	朝	1	平田晃正	電気・機械工学専攻	感染急減、その訳は 愛知の状況、専門家分析
2021/9/17	朝	20	名古屋工業大学	—	私大短大46校出展進路選択役立てて 名古屋で25,26日
2021/10/1	小牧版朝	14	麓 和善	名誉教授 (社会開発工学専攻)	小牧山の創垂館復元 工事現場見学者募集 10日まで受け付け

2022 (令和4) 年東海地区新年互礼会開催見合わせについて

例年1月初旬に、東海地区新年互礼会を開催しておりますが、新型コロナウイルスの感染症の感染状況が、今だ、予断を許さない状況であるため、2022(令和4)年東海地区新年互礼会の開催を見合わせていただきます。ご理解のほど、宜しくお願い致します。

記：名古屋支部 庶務幹事 山盛 康(SC③)

表紙写真説明

「秋の一本松古墳」

撮影者 名古屋工業会事務局

情報 ネットワーク

2021年電影会・情友会関西支部WEB総会の報告

電影会・情友会関西支部では2021年7月10日(土)午後3時からウェブ形式で総会を開催しました。母校からは犬塚信博教授(J62)、名古屋工業会大阪支部岡崎支部長(A46)他、20名を超える参加者となり、盛況の内に約2時間半の総会を無事終えることが出来ました。ご参加頂いた皆様に心から御礼申し上げます(写真1)。

昨年の支部総会はコロナ対応でやむなく中止致しましたが、2年連続の中止を避けるために今春から事務局のメンバーでウェブを活用した準備会を何度か開催して、操作方法等を確認しつつ準備を進めました。

5月末には往復ハガキにて約350名の会員に案内状を発送するとともに、工業会や電影会のHPにも案内を掲載してお知らせしました。加えて支部総会に先だつ7月3、4日に接続テストを2回実施して、参加者がスムーズに出席出来るように配慮致しました。

当日は3時15分前から入室出来ることにして、3時までは母校の合唱団が歌う学歌のYoutubeを流して、同窓会気分を醸成しました(写真2)。

3時から開会し、開会挨拶や来賓祝辞の後、犬塚先生からリモートで母校の活動状況や先生の研究概要を約45分ご講演頂きました。特に先生は改革の看板とされている創造工学科の現状について解説され、新たな課題に挑戦している母校の姿に、参加者一同感銘を受けました。

その後は、参加者がそれぞれ数分間のプレゼンを行い親睦を深める貴重な機会となりました。最後に、全員で学歌を合唱し、成功裏に総会を終えることが出来ました。

ウェブ形式のため、比較的若い会員の参加や関西地区外からの参加があり、ウェブ会議の利点を再認識しました。一方で高齢会員にとっては古いOSなどの問題でやむなく参加出来ない方も何人かおられましたが、多くの卒業生がIT環境に対応されていることで、母校卒業生の素晴らしさを改めて認識することが出来ました。特に合唱団のストリーミング操作は関西支部事務局では困難でしたが、ITに精通している会員の方々に助けて頂きました。この場をお借りして御礼申し上げます。

記：関西支部長 川越 英二(E47)



写真1. ウェブ総会風景



写真2. 学歌合唱のストリーミング

第8回 名古屋工業会大阪支部交流サロンの開催(Web講演)

令和3年8月28日(土)に会員相互の親睦と交流を目的に、若手・女性部会主催の「第8回名古屋工業会大阪支部交流サロン(Web講演)」を開催いたしました。若手現役やシニアも含めた楽しい交流会となりました。

今回も前回と同様に、新型コロナウイルス拡散にともない、3密防止の見地からWeb講演会としました。

懇親会はありませんでしたが、26名の参加を頂き発表1時間、質疑1時間と活発に盛んに開

催いたしました。

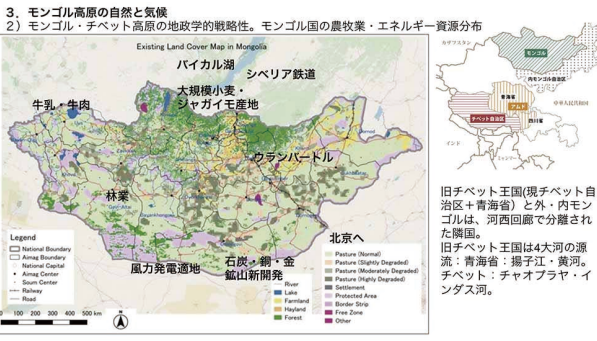
講演タイトルは、『明治維新の雰囲気を持つモンゴル国は、資源大国』と題して、元日立造船で、現掛田技術士事務所所長の掛田健二(M45)氏に、モンゴルの自然と気候、鉱物資源、遊牧産業、エネルギー事情やウランバートル市の市民生活の状況を分かり易く解説して頂きました。Web会議が初めての方には事前に接続テストも実施しました。

記：坪田博隆(M51)

1. モンゴル民主化後、明治維新後比較

2. 2. Mo民主化後、明治維新後	
モンゴル国1992—	明治維新後1868—1895
1986-1990ソ連崩壊後の民主化闘争	富国強兵・殖産新興。1890年工業化進展
徴兵制	18才徴兵1年間
18才徴兵1年間	1899徴兵制・徴兵検査。1894日清戦争
学制改革・大学進学率	男女63%。
留學	欧米日中留學3波:1990,2000,2010年
義務教育。大学整備。御雇外国人。	義務教育。大学整備。御雇外国人。
農業漁業組織改革	ネグデル解体、土地使用権開放。混乱
自然災害	水害害ノド。2000-2001年1000万頭死亡
伝統生活様式の崩壊	首都集中。年中肉食で生活習慣病。
人口増加(万人)	国:2000/2011/2018年:210/ /324万人
・人口都市集中	首都:2000/2011/2018年:69.1/129/148
国営鉱工業、大企業	鉱業(銅・金・石炭他)。
汚職:私下げ、許可	第4代大統領:汚職追放公約で当選。果不出で情報共有?
政交代	1992年11月〜2019年8月の4年ごに政権交代

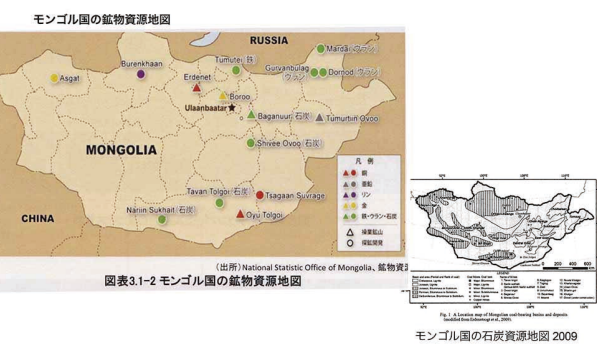
2. モンゴル高原の自然と気候



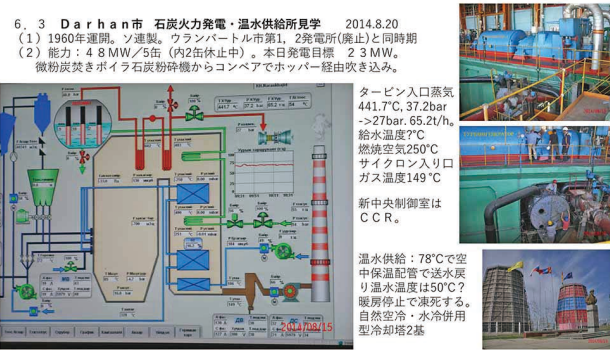
3. モンゴルの草原・雲・河・放牧



4. モンゴル国の鉱物資源地図



5. Darhan市石炭火力発電所・温水供給所見学



6. ウランバートル市国会議事堂、百貨店



名工会東京支部 第248回ゴルフ大会報告

名工会東京支部第248回ゴルフ大会は9月14日、大厚木カンツリークラブ(桜コース)にて開催されました。緊急事態宣言が延長される中、参加を躊躇される方も有ったようですが、16名が集まりました。気温30℃の真夏日の前日と打って変わり、当日は曇り空、午後になり小雨がぱらつく時間も有りましたが、残暑を避けて全員が完走しました。

結果は、優勝 A40三好修さん(Net74,HC31)、準優勝 A40馬嶋建さん(Net77, HC16)、第3位 Mb49西口義久さん(Net79, HC18)でした。最高齢99歳のM18小関健二さんは、今回も(61+62)のラウンドで相変わらずの健脚ぶりを発揮されています。

プレー終了後、クラブハウス内のレストランにて、コロナ対策として座席をアクリル板間仕切りで密を避けながらマスク会食にしましたが、和やかに各賞の表彰式と懇親会を行いました。

次回は11月5日(金)に「中山カントリークラブ」にて開催いたします。

大勢の皆様のご参加をお願いいたします。

なお、入会をご希望の方はC44川島泰(k_tai@amethyst.broba.cc)までご連絡ください。

記：馬嶋 建(A40)



後列左から：Mb49 西口、A40 三好、B48 石川、C42 松山、M18 小関、B45 林、E31 加藤規、M39 津田、D39 竹林
前列左から：M42 河野、D35 済木、E33 藤田、C42 原、E48 寒川、A40 馬嶋

第127回名工大ごきそ会報告

第127回名工大ごきそ会は、令和3年9月24日(金)名古屋からのアクセスが便利な豊田市内の藤岡カントリークラブにて11名の参加を得て開催いたしました。当日は快晴の天気にも恵まれ、快適にプレーすることができました。

藤岡カントリークラブは、ピーター・トムソンが設計し、自然を活かしたコースレイアウトはホール毎にバリエーションの豊かさが感じられます。

今回は、新たに小磯智恒さんが入会され一緒にプレーをしました。会計幹事の赤井さんの同期のご友人です。愛知県では県独自の新型コロナウイルスの緊急事態宣言の継続中であり、当クラブハウスではアルコールの提供はしない、など対策を取っていました。

優勝者は今回から80歳枠でプレーされた伊佐治 武さんで、グロス90、ネット69での堂堂たる成績でした。伊佐治さんは的確なプレーでOUT/INとも45でまとめられ、ベストグロス賞、おしどり賞も獲得されました。準優勝者は岡田聡さんで、グロス102、ネット72の成績でした。第3位は本クラブのメンバーであります加藤倫朗さんで、グロス99、ネット77の成績でした。BB賞はごきそ会代表幹事の篠田陽史さんが珍しく獲得することになりました。特別賞として、ニアピン賞は岡田さん、小磯さん、泉地さん、水谷さん、バーディー賞は岡田さん、泉地さん、伊佐治さん、汗闘賞是水谷さん、大波賞は篠田さん、という結果でした。

プレー後の懇親会では、優勝した伊佐治さん、新規入会の小磯さんから挨拶をいただき、団欒の中散会となりました。

次回は、11月18日(木)光行様のご紹介で東名古屋CCでの開催を予定しております。

ごきそ会では新メンバーを募集しております。ご希望の方は事務局までご連絡ください。

記：山田和男(E47)



第2回 インダストリアル AIシンポジウム

SIAI2021

The 2nd Symposium on
Industrial Applications
of Artificial Intelligence

AIをどう使いこなし、
変革(DX)を進めるのか？

JSAI 人工知能学会 × 名古屋市

写真提供: (公財)名古屋観光コンベンションビューロー

さまざまな産業で組織・業務プロセスの変革(DX)が求められる中、AI(人工知能)は変革実現の重要なパーツとなります。日本のAI研究をリードする人工知能学会は、昨年に続き、製造業の盛んな名古屋市と共に、第2回インダストリアルAIシンポジウムを開催し、第一線の研究者や企業が、AIを使いこなす最新の方法論や開発技術、成果事例のほか、AIとDXに関わるさまざまな取り組みを紹介すると共に、「AI・DX」と「産業」の未来について展望します。

参加申込

詳しくはホームページをご覧ください。
<https://www.ai-gakkai.or.jp/siai/>



開催日

2021年 12月 9日(木) 9:50~17:50
10日(金) 10:00~17:30

会場

デザインホール
名古屋市中区栄3-18-1
ナディアパーク・デザインセンタービル3階

定員

600名 ハイブリッド開催 (Zoom利用)
※現地会場参加 80名

主な講演者

招待講演

山本 貴史 氏 (トヨタ自動車 主査)
「人と共存するモバイルマニピュレータの知能化に向けた共創的研究」

大西 圭一 氏 (ヤマハ発動機 主査)
「ヤマハ発動機のDXと人材育成」

市民講座

坂上 義秋 氏 (情報通信研究機構 イノベーションプロデューサー)
「ロボティクスとAIの融合による生活DXの可能性」

参加費

一般 4,000円
JSAI会員、名古屋市在住・在勤の方は2,000円
学生は無料

主催: 一般社団法人人工知能学会 共催: 名古屋市 後援: 国立大学法人名古屋工業大学、人工知能研究開発ネットワーク

スケジュール

12/9 (木)	9:50	開会挨拶	野田 五十樹 氏 (人工知能学会 会長、北海道大学 教授)
	9:55	講演1	「製造業のためのAI, 画像認識入門 ～自動外観検査とその周辺～」 田口 亮 氏 (名古屋工業大学 准教授)
	11:00	チュートリアル1	「AIガバナンス標準化動向～背景と概要～」 原田 要之助 氏 (情報セキュリティ大学院大学 名誉客員教授) 小倉 博行 氏 (日本大学 非常勤講師)
	12:15	ランチセッション	企業セミナー (予定)
	13:30	チュートリアル2	「『これってAIでできないの?』のヒントの見つけ方～AIマップ活用方法～」 植野 研 氏 (東芝 研究主幹)、大向 一輝 氏 (東京大学 准教授) 小澤 健祐 氏 (AINOW 編集長)、堤 富士雄 氏 (電力中央研究所 研究部門長) 友野 孝夫 氏 (凸版印刷 部長)、森川 幸治 氏 (Connect 取締役 CTO) 吉岡 健 氏 (富士フイルム 研究員)
	15:05	セミナーセッション	企業セミナー (予定)
	16:30	招待講演1	「人と共存するモバイルマニピュレータの知能化に向けた共創的研究」 山本 貴史 氏 (トヨタ自動車 未来創生センター R-フロンティア部 主査)
	17:30	交流会	シンポジウム参加者と講演者等との交流(現地会場のみ)

12/10 (金)	10:00	挨拶	木下 隆利 氏 (名古屋工業大学 学長)
	10:05	講演2	「DXで業務に変革を! ～機械学習と進化計算で工事計画や物流・人員配置を最適化～」 加藤 昇平 氏 (名古屋工業大学 教授)
	11:10	招待講演2	「ヤマハ発動機のDXと人材育成」 大西 圭一 氏 (ヤマハ発動機 IT本部デジタル戦略部 主査)
	13:20	講演3	「DXにおけるAI活用 ～エンタープライズシステムへの適用事例～」 岡田 陽介 氏 (ABEJA 代表取締役 CEO) 新保 利弘 氏 (三菱ガス化学 生産技術部 主席)
	14:25	招待講演 (パネルディスカッション)	「AIとDXがもたらす未来社会」 伊藤 孝行 氏 (京都大学 教授)、江龍 修 氏 (名古屋工業大学 理事・副学長) 大西 圭一 氏 (ヤマハ発動機 IT本部デジタル戦略部 主査) 岡田 陽介 氏 (ABEJA 代表取締役 CEO)、加藤 昇平 氏 (名古屋工業大学 教授) 山口 浩一 氏 (名古屋市 経済局 主幹)
	15:55	交流会	シンポジウム参加者と講演者等との交流(現地会場のみ)
	16:20	公開市民講座 (無料)	「ロボティクスとAIの融合による生活DXの可能性」 坂上 義秋 氏 (情報通信研究機構 イノベーションプロデューサー、 元本田技術研究所 上席研究員(人型ロボットASIMO知能化プロジェクトリーダー))
	17:20	閉会挨拶	篠原 靖志 氏 (SIAI2021実行委員長、電力中央研究所 首席研究員)

※スケジュールや内容は変更になることがあります。(詳細はウェブサイトでご確認ください)

公開市民講座

「ロボティクスとAIの融合による生活DXの可能性」～役立つロボットの必要条件とブレイクスルーについて～

講師／坂上 義秋 氏

情報通信研究機構 イノベーションプロデューサー、
元本田技術研究所 上席研究員 (人型ロボットASIMO知能化プロジェクトリーダー)

日時／12月10日(金) 16:20～17:20

オンライン配信 (無料、事前申込不要)

<https://www.ai-gakkai.or.jp/siai/program/citizen>



坂上 義秋 氏

※ご希望の方は、会場でも聴講いただけます。(会場聴講はウェブサイトから事前申込が必要です)

会場／デザインホール (名古屋市中区栄3-18-1 ナディアパーク・デザインセンタービル3階)

問い合わせ先

メールアドレス siai2021@ai-gakkai.or.jp

ウェブサイト <https://www.ai-gakkai.or.jp/siai/>



株式会社基土木設計事務所は、
民間の社会資本整備に特化した設計会社として、より高い技術力と
より迅速な行動力によって皆様の要望にお応えします。

土木技術ソリューショングループ 政秀塾の社会貢献

政秀塾



土木技術教育として

- ・技術検定対策
- ・本の出版 他

土木技術の伝承として

- ・土木技術講演会
- ①山岳トンネルの話
- ②環境の話 他

テーマ別研究として

- ・ジオメカニクス研究会

株式会社 基土木設計事務所

代表取締役 宮武 功 (土木 S36年卒)
常務取締役 廣村 修 (土木 S54年卒)
設計部 課長 庄司 弘久 (社会開発 H1年卒)

詳細は
会社QRより



(株)ブライダルは 名古屋工業大学会員の皆様の 「結婚」を応援します。

43年の実績

登録料 33,000円(税込)

100%OFF



株式会社 ブライダル

お問い合わせ
(月曜定休)

0120-415-412

http://www.bridal-vip.co.jp

名古屋本社 〒460-0008 名古屋市中区栄 3-7-13 コスモ栄ビル 9F
東京本社 〒163-0528 東京都新宿区西新宿 1-26-2 新宿野村ビル 28F
豊橋支社 〒440-0075 愛知県豊橋市花田町西宿無番地 豊橋駅ビルカルミア 4F

企画から製本まで承ります。

企画・デザインから製本まで
トータルサポートでお値打ち!!

デザイン

名刺・ハガキ・封筒・チラシ・カタログ・パンフレット・ポスター・定期刊行物 etc.
タイプ・電子組版時代から書き上げられたノウハウはDTPにおいて、特に不得意とされる組組みの書籍・表組みの買物も得意分野です。

印刷

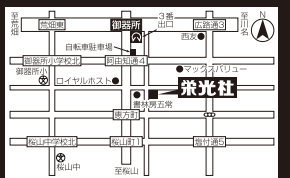
カラー印刷・2色刷り・1色刷り・特色刷り、品質・部数・ご予算に応じて提供いたします。
Macintoshのみならず、ワード・大部等の電卓オフセット印刷に最適なWindowsデータの出力ノウハウもありますのでご相談ください。

製本

自分史・体験記・詩歌・俳句・小説・エッセイ・童話・絵本等、自分の本を作りたいとお考えの方。
各種マニュアル・広報・配布文書・名簿・クラブ・サークル誌・宣伝物等、製本でお困りの学生・法人の方、少ロットでもお手伝いします。

総合印刷の
有限会社 栄光社

〒466-0035 名古屋市中区松風町三丁目4番地 2F
TEL. (052)848-6148
FAX. (052)848-6518
URL http://www2.ocn.ne.jp/~eik/
E-mail eikou@theia.ocn.ne.jp



60名のデンソー等企業出身者が御社の課題を解決します!

技術支援

メカから電気・電子、半導体まで
開発設計、品質、生産技術、生産まで

研修・講演

技術系全25講座—材料、加工、設計、電気・電子、組込コンピュータ、各種要素技術…
品質系全30講座—DRBFM、なぜなぜ分析など各種未然防止手法
マネジメント系全10講座—経営品質、もしドラーダシッ、プロジェクト管理…

『開発設計の教科書』(日経BP 2019出版)

WORLDTECH

株式会社

ワールドテック

代表取締役 寺倉修 (F50)

〒460-0008 名古屋市中区栄5丁目28番12号 名古屋若宮ビル6階
TEL : 052-211-7861 E-mail:solutions@worldtech.co.jp

広報委員会

委員長 森川 民雄 (W45)

学内

吉田奈央子

佐藤 篤司 (A10)

田川 正人 (M56)

酒向 慎司 (I11)

杉本 英樹 (ZW6)

安井 孝志 (D62)

本多 沢雄 (ZY6)

小坂井孝生 (K49)

米谷 昭彦 (F60)

川村 大伸 (SS16)

宿輪 宏典 (名古屋工業大学 企画広報課)

学外

祖父江貴宏 (SC4)

成田 憲人 (SU10)

廣瀬 光利 (E50)

吉木 満 (W56)

高取 奨 (D6)

野々山尚志 (Y63)

大矢 泰正 (K52)

守田 賢一 (F47)

入倉 則夫 (B47)

一般社団法人名古屋工業会会誌 「ごきそ」に広告を掲載しませんか

「ごきそ」は隔月発行し、会員・広告主・関係官庁・各学会・大学・図書館等に頒布されています。

詳細は名古屋工業会のホームページ

<http://www.nagoya-kogyokai.jp/>

でご確認ください。

※広告を募集中です。お問い合わせは名古屋工業会 E-mail : gokiso@lime.ocn.ne.jp までお願いします。